

令和7年度（2025年度）

学生募集要項

《一般選抜》

区 分	出 願 期 間	選 抜 期 日
前 期 日 程	令和7年1月27日（月） ～2月5日（水）	令和7年2月25日（火）
後 期 日 程		令和7年3月12日（水）



福井県立大学

Fukui Prefectural University

目 次

入学者受入方針	1
I 入学者選抜要項	
1 募集人員	13
2 出願資格	14
3 選抜方法	14
4 学力検査等の配点	21
5 試験会場	26
6 受験上の注意事項	27
7 出願手続	28
8 合格発表	37
9 成績の開示	38
II 入学手続、初年度納付金等	
1 入学手続	39
2 初年度納付金	39
3 その他の留意事項	40
4 その他	41
III 試験会場案内	42
IV 大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表	45
V 個人情報の取扱い	52

入 学 者 受 入 方 針

【大学の理念・目的】

福井県立大学は、時代の発展に即応した学術文化の高度化を推進する拠点として、真理探究の精神、広い視野と豊かな創造力、高度で専門的な知識・技術を有する有為な人材を養成するとともに、先進的な科学の研究および技術の開発を行い、学術情報を地域社会へ開放することにより、福井県はもとより、わが国の産業と文化の発展に寄与することを目的とし、もって人類の永続的福祉の向上に貢献することを使命としています。この使命を達成するために、次の三つの基本理念を掲げています。

- ① 新しい時代にふさわしい魅力ある大学
- ② 特色ある教育・研究を行う個性ある大学
- ③ 地域社会と連携した開かれた大学

【教育目標】

- ① 学問への関心を引き出すとともに、全人的教養を身につけ、自立した個人として成長できる能力を養う。
- ② 科学の飛躍的発展に対応できる高度な知識や技術とともに、専門職にふさわしい態度を身につけ、社会のニーズに対応できる能力を養う。
- ③ 少人数教育の特色を活かし、思考力・判断力・表現力・創造力・コミュニケーション力などを併せ持った総合的人間力を身につけ、社会・個人との豊かな関わりを持つことができる能力を養う。
- ④ 国際化、情報化、少子高齢化などの時代の変化を踏まえ、生命と環境、経済・社会、医療福祉の問題など新たな課題に取り組む能力を養う。
- ⑤ 自ら学問を探究する態度を身につけ、個性ある研究が行える能力を養う。
- ⑥ 地域社会との連携を深め、地域住民と協働した社会づくりに貢献できる態度を養う。

【理念・目的】

経済学部は、多様化し変動著しい現代の経済社会やそこにおける企業経営の在り方および法則、地域経済・企業や各国経済の特質等を明らかにし、あるべき経済政策および経営を追求する研究を推し進めるとともに、その成果にもとづき、経済・経営に関する専門的な知識を有し、情報活用能力・論理的判断力・国際的感覚を持った人材を養成すること、さらに研究成果そのものを地域社会のみならず広く社会へ開放することを目的とします。特に教育については次のことに心がけて行います。

- ① 研究に基づいて教育の水準を高く維持すること。
- ② 教員自身が研究に打ち込む姿を学生に見せるとともに、その成果を学生に伝えるように努めること。
- ③ 学生の知識水準に注意を払い、学生が吸収しやすいよう教授法についても研究を重ねること。
- ④ 多様な学生の需要に応じるため、教員集団の多様性を保ち、学生に自発的な選択の余地を与えるとともに、個々の教員も多様な見方があることを示すよう努めること。

【教育目標】

経済学部は、学生たちに向けて次のような教育目標を掲げます。

- ① 経済の運動や企業の行動についての古今の学説を知り、社会科学についての教養を深め、経済社会の仕組みを知る。
- ② 現実の経済・経営を分析する能力を持ち、政策について判断する力を身につける。
- ③ 自らの頭で考え、自らの進路を切り開くことができる自立した個人に成長する。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

経済学部は、次のいずれかに該当する学力のある学生を求めます。

- ① 高等学校で英語、国語、数学、理科、地理歴史・公民に関して十分な基礎学力を身につけた学生
- ② 社会の仕組みや運動、企業の行動について興味を持ち、それらを知ることに意欲的である学生
- ③ 経済学・経営学を学ぶことで、自分で考え自分で判断する力を身につけたいと考えている学生
- ④ 経済学・経営学について専門的知識を身につけ、それを将来就く職業に生かしたいと考えている学生

【入学者選抜の基本方針】

＜一般選抜＞

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を十分に理解できているかを評価します。個別学力検査では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

生物資源学部

【理念・目的】

生物資源学部は、生物資源にかかわる諸領域において以下の教育研究活動を推進することにより、地域社会、日本、世界の産業と文化の発展に寄与し、もって人類の将来にわたる福祉の向上に貢献します。この使命を達成するために、次の三つの基本理念を掲げます。

- ① 時代の進展に即応した学術文化の高度化の推進と、それに寄与できる人材の育成。特に、社会の多様な場で困難を解決し真の発展を図れる人材、持続可能な社会の構築において最新の専門知識と先端技術を用い適切な対処ができる人材を育てます。
- ② 自主的な真理探究の精神、広い視野および豊かな創造力を有し、基礎的および専門的な知識と技術、そして多様性に関する寛容さを備えた実践力ある人材の育成
- ③ 学術情報の地域社会への開放

【教育目標】

責任ある社会人として必要な教養と倫理観を身につけるとともに、価値観のゆらぐ現代社会において、変化するものとしなないものを見極めて現象の本質に科学的に迫り、生物資源にかかわる諸問題、特に持続可能な社会の構築に関して、最新の専門知識と先端技術を用い適切な対処ができる能力を養います。

生物資源学科

地域社会はもとより世界の人々の将来にわたる幸せのため、グリーン・デジタルなどの新興分野を含む社会の多様な場で困難を解決しその真の発展を図れる、意欲・能力・創造性そして寛容さを備えた人材を育成します。そのため、次の教育目標を定めます。

- ① 科学・技術が自然や社会に与える影響を多面的に考え、生物資源の利用に当たって、責任ある方向付けに必要な基礎的素養を身につけます。
- ② 生命科学の幅広い理解と応用のための基礎として、情報科学、自然科学の知識を身につけます。
- ③ 生物資源の資源採取・加工・利用や環境保全等のグリーンテクノロジーに関する専門知識ならびにそれを応用する上で必要な知識を身につけます。
- ④ 急速に発展するデジタル技術を用いて必要な情報を収集・解析し、問題を発見や解決し、自らの考えを論理的に形成できる能力を身につけます。
- ⑤ 自然環境や社会の持続可能性に配慮するなど限られた条件の下で、生物化学にかかわる技術的な課題を設定・解決する能力を身につけます。また、課題解決に向けたグループワークのための対話能力と文章作成能力を身につけます。

創造農学科

「食と農と環境」に関連する広範囲な分野で中心的に活躍するための知識と技術と経験を備えた人材を育成します。そのため、次の教育目標を定めます。

- ① 食用作物、園芸作物、飼料作物、家畜など、多様な農林畜産物に関する農学的知識を身につけ、農業生産に関する広範囲な実践的素養を体得します。
- ② 農林畜産物の生産・利用法・加工・商品開発やマーケティング等の分野における最先端の技術を学び、次世代展開を図るために必要な知識と技術を身につけます。
- ③ 食と農と人（文化、芸術、福祉）を取り巻く環境について、地域や日本、世界の状況を知り、特に地域においては、その保全や修復の実践を通して学び、持続可能な環境や地域社会の構築に向けて行動するために必要な知識と技術を身につけます。
- ④ 必要な情報収集能力を身につけるとともに、自らの考えを論理的に表現し議論するための対話能力と文章作成能力を身につけます。
- ⑤ 技術的な課題を自ら見出し、安全や環境に配慮するなど、限られた条件の下で設計・解決する能力を身につけます。また、課題解決に向けて、互いに協力して仕事をする能力を身につけます。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

生物資源学部の教育目標に従い、求める学生像や、大学入学までに身につけておくべき教科と科目に関して、次のように定めます。

生物資源学科

求める学生像：微生物から高等動植物まで多様な生物に興味と関心を持ち、分子から生物、さらに生態系にまで及ぶ広範な対象を取り扱う科学分野の勉学に強い探究心を持って取り組むことができる学生を求めます。生物資源にかかわる知識と技術を携え、自分の考えをまわりのひとに的確に伝えることができ、将来にわたって主体的に活動する意欲と希望を持った学生が望まれます。

必要な知識・技能：生物資源学を大学で学ぶためには、高等学校等において、国語、英語、数学、生物、化学、物理、情報の基礎学力の習得が必要です。

創造農学科

「食と農と環境」に興味と関心を持つとともに、これに関連する様々な体験をしたいという意志があり、将来、農業、食品業などの関連する分野で活躍し、地域資源の最大活用、脱炭素化、労力軽減・生産性向上などのイノベーション推進に貢献しようという意欲と希望を持つ学生を求めます。

創造農学科で学ぶためには、高等学校等における幅広い基礎学力が必要です。さらに、自分の考えを自分の言葉で表現でき、他者と適切にコミュニケーションがとれるよう努力することが重要です。

【入学者選抜の基本方針】

生物資源学科

<一般選抜>

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を十分に理解できているかを評価します。個別学力検査では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

創造農学科

<一般選抜>

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等（面接）の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を十分に理解できているかを評価します。個別学力検査等（面接）では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

海洋生物資源学部

【理念・目的】

海洋生物資源学部は、海洋生物資源にかかわる諸領域での教育・研究活動を通じて、時代の進展に即応した学術文化の高度化の推進、自主的な真理探究の精神と広い視野および豊かな創造力を有し専門的な知識と技術を備えた実践力ある人材の育成、および地域社会への学術情報開放の推進を目的としています。これにより、地域社会、日本および環日本海地域はもとより、世界の産業と文化の発展に寄与し、もって人類の将来にわたる福祉の向上に貢献することを目指しています。

【教育目標】

教育目的を達成するために身につけるべき具体的能力を、教育目標として次に掲げます。

海洋生物資源学科

- ① 海洋生物資源にかかわる技術者として、幅広い視野を持ち、科学・技術が社会や自然に及ぼす影響、効果および倫理的責任を理解して行動する。
- ② 海洋生物資源学の基礎となる数学、自然科学、および外国語で議論するために必要な基礎的語学力を継続的に学修し、論理的に思考する。
- ③ 海洋環境の保全および海洋生物資源の育成と利用にかかわる基礎的・専門的知識を身につけ、海洋生物資源の持続的利用に関する問題の解決に応用する。
- ④ 海洋生物資源の持続的利用に関する課題を解決するために、計画を作成して実践し、その成果を論理的に取りまとめて検証し、口頭で発表するとともに、積極的に議論する。
- ⑤ 他者と協働して海洋生物資源にかかわる問題を解決するために、自己のなすべき行動と他者のとるべき行動を的確に判断し、相互に意思疎通を図りながら行動する。

先端増養殖科学科

- ① 水産増養殖にかかわる技術者として、科学・技術が社会や自然に及ぼす影響、効果、および倫理的責任を理解して行動する。
- ② 魚介類や藻類などの生産・育成の分野における基礎から最先端に至る知識と技術を学び、それらを実践的に応用する。
- ③ 地域産業の発展と国際化のための戦略、経営管理手法、および国際的な社会貢献に関する知識と技術を身につけ、海洋関連産業（養殖・商品開発・流通販売など）の起業やマネジメントなどの実践的な行動に発展させる。
- ④ 社会的背景を理解して水産増養殖にかかわる課題を設定し、解決のための計画を立案して実践する。
- ⑤ 課題解決に向けて、他者と相互に意思疎通を図りながら行動し、成果をまとめて文章および口頭で論理的にわかりやすく発表する。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

教育目的を達成するため、海洋生物資源学部は次のような学生の入学を求めています。

- ① 海洋環境や海洋生物資源を取り巻く様々な問題に強い関心を持ち、科学・技術を通してその解決に貢献する意欲を有する学生。
- ② 海洋生物資源学を学ぶために必要となる理科、数学および英語などの基礎学力を有し、自主的な学習習慣を身につけている学生。
- ③ 他者と協力しながら学ぶためのコミュニケーション能力を身につけている学生。

【入学者選抜の基本方針】

海洋生物資源学科

<一般選抜>

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を十分に理解できているかを評価します。個別学力検査等では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

先端増養殖科学科

<一般選抜>

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を十分に理解できているかを評価します。個別学力検査等では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

看護福祉学部

【理念・目的】

看護福祉学部は、人権尊重と擁護を根幹とするヒューマンケアの理念に基づき、専門的知識・技術の開発にかかわる研究を推進します。さらに、社会情勢の変化に伴う課題への実践的な取り組みを通して、人々の健康的な生活の創造に寄与します。教育においては、個性豊かで創造的な人間性を育むとともに、看護および社会福祉の専門的知識と技術および倫理観に裏付けられた実践力を持って、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材を育成します。さらに社会およびその時々の個人・家族のニーズに応じた高度なサービスを普遍的に提供するために、専門職として自己研鑽を積むことができる人材を養成します。

【教育目標】

看護福祉学部の教育目標は、次のとおりです。

看護学科

- ① 生命の尊厳、人権擁護の立場から人々の健康生活を支援できる能力を育成する。
- ② 人々を全人的に理解するための豊かな感性を育成する。
- ③ 科学に裏付けられた専門的知識と技術を用いて、人々の個別性に応じた看護を主体的に創造できる能力を育成する。
- ④ 保健、医療、福祉との連携・協働を図り、個人および社会のニーズに応じた看護を実践できる能力を育成する。
- ⑤ 自ら探求する態度を身につけ、将来にわたり専門職として看護を発展させていくための研究、教育および管理能力の基礎を育成する。

社会福祉学科

- ① 普遍的な社会福祉の価値観、思想および倫理を重んじ、人間の尊厳重視、人権擁護および社会正義の立場から人々の生活を支援できる人材を育成する。
- ② 人々の生活やその困難を環境との関連から理解し、人々に共感することのできる幅広い知識と豊かな感受性を育む。
- ③ 科学に裏付けられた知識、方法および専門技術を用い、人々の個別のニーズに応じた社会福祉サービスの創造と適用ができる能力を育成する。
- ④ 学際的な多職種連携による実践を通して、個人、家族および社会のニーズに応えられる能力ならびに国際的視野を涵養する。
- ⑤ 講義・演習・実習という三つのプログラムにおいて、専門職を目指して社会福祉を主体的に学び、探究していく姿勢と態度の修得を促す。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

看護学・社会福祉学は人々の健康と生活に直接かかわる学問です。看護福祉学部では、社会の動向や人間に関心を持てる人、他者の考えや独自性を尊重できる人、経験を通して自分自身を振り返ることのできる人、さらに主体的に学修に取り組む熱意のある人の入学を求めます。高等学校においては、人々とのコミュニケーションに必要な国語や英語の基礎学力を高めること、さらに、社会、

地域、人々の生活および人の身体やこころの仕組みを理解できるような科目を意識的に学修することを望んでいます。

看護学科

【看護学科の求める学生像】

看護学科では主体的に学修に取り組む熱意のある人の入学を求める（主体性）。

- ① 専門的知識と技術を学ぶための基礎学力を身につけている（知識、理解力）。
- ② 社会の動向や人間に関心をもち、人々の保健・医療・福祉の発展に貢献したいという目的意識をもっている（関心、目的意識）。
- ③ 人としての基本的な倫理観を備え、他者の価値観・個性・多様性を尊重することができる（倫理観、協調性、判断力）。
- ④ 自分自身の行為・態度を振り返り自己を向上させることができる（思考力、表現力）。

【看護学科の入学前に学習しておくことが期待される内容】

高等学校段階までの国語、数学、英語 3 科目について基礎学力が幅広く十分身につけていることが必要です。そのうえで生物や倫理などの人を理解できるような科目を意識的に学修することを期待します。

社会福祉学科

【社会福祉学科の求める学生像】

社会福祉学科では主体的に学修に取り組む熱意のある人の入学を求める（主体性）。

- ① 社会福祉の理論や実践について学ぶための基礎学力を身につけている（知識、理解力）。
- ② 社会の動向や人間に関心をもち、多様な人々が豊かに生活できる社会の実現に貢献したいという目的意識をもっている（関心、目的意識）。
- ③ 人としての基本的な倫理観を備え、他者の価値観・個性・多様性を尊重することができる（倫理観、協調性、判断力）。
- ④ 自分自身の行為・態度を振り返り自己を向上させることができる（思考力、表現力）。

【社会福祉学科の入学前に学習しておくことが期待される内容】

高等学校段階までの国語、英語 2 科目の基礎学力が幅広く十分に身につけていることが必要である。そのうえで、地域社会における人々の生活を理解できるような科目を意識的に学修することを期待する。

【入学者選抜の基本方針】

看護学科

<一般選抜>

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等（面接）の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。ただし、個別学力検査等（面接）の成績が著しく低い場合には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を十分に理解できているかを評価します。個別学力検査等（面接）では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

社会福祉学科

<一般選抜>

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を十分に理解できているかを評価します。個別学力検査等では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

恐竜学部

【理念・目的】

恐竜学部は、福井県で蓄積された恐竜研究をさらに発展させ、地質学を含めた地球科学分野の教育・研究活動を通じ、現代社会の地球科学諸問題に対応するため、幅広い教養と地球科学に関する知識・技術を持ち、多様な局面において協働的および自主的に課題を探究・解決できる人材を育成するとともに、学術情報を地域社会へ積極的に開放することを目的とする。

【教育目標】

本学部では、教育目的を達成するために身に付けるべき能力を教育目標として、次のように定めます。

- ① 自然科学への幅広い関心を持ち、文理横断的な幅広い教養や視野を体得する。
- ② 地球科学分野の中でも特に古生物学や地質学、古環境学、デジタル科学等の専門知識と、現場や実践を重視した調査研究方法を修得し、社会のニーズや動向に応用できる能力を身につける。
- ③ 少人数教育の特色を活かしたプレゼンテーションやディスカッション、フィールドワークを通して、思考力や表現力、コミュニケーション力等を併せ持ち、他者と協働することができる能力を身につける。
- ④ 国際化、情報化が進む現代社会に対応し、国際的な視野を持ち、デジタル技術を駆使しながら、地球科学諸問題の解決に取り組める能力を身につける。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

教育目的を達成するため、本学部は次のような学生の入学を求めています。

- ① 自然科学に興味を持ち、これに関する研究分野におけるフィールド活動に関心・意欲がある。
- ② 多様な自然界の現象に対して科学的探究心を持ち、課題解決に向けて自分の意見を表現できる。
- ③ 自然科学を学ぶ上での理科・数学および国際化・情報化社会に対応するための外国語・情報科学の基礎を身につけている。
- ④ 積極的かつ自主的な学習姿勢を持ち、他者との協働作業などを意欲的に取り組むことができる。

【入学者選抜の基本方針】

<一般選抜>

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を十分に理解できているかを評価します。個別学力検査では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。また、調査書により主体性、協働性を評価します。

I 入学者選抜要項

1 募集人員

学 部	学 科	入学定員	募 集 人 員							
			一 般 選 抜		学 校 推 薦 型 選 抜	総 合 型 選 抜	特 別 選 抜			
			前 期 日 程	後 期 日 程			帰 国 生 徒	中 国 引 揚 者 等 生 徒	社 会 人	私 費 外 国 人 留 学 生
経済学部	経済学科	100名	40名	35名	25名	8名	若干名	若干名	若干名	若干名
	経営学科	100名	40名	35名	25名		若干名	若干名	若干名	若干名
生物資源学部	生物資源学科	50名	14名	17名	11名	7名	若干名	若干名	若干名	若干名
	創造農学科	30名	11名	5名	7名	7名	若干名	若干名	若干名	若干名
海洋生物資源学部	海洋生物資源学科	50名	25名	10名	10名	5名	若干名	若干名	若干名	若干名
	先端増養殖科学科	30名	10名	6名	8名	6名	若干名	若干名	若干名	若干名
看護福祉学部	看護学科	50名	25名	5名	20名	6名	若干名	若干名	若干名	若干名
	社会福祉学科	30名	15名	5名	10名		若干名	若干名	若干名	若干名
恐竜学部	恐竜・地質学科	30名	15名	3名	6名	6名	若干名	若干名	若干名	若干名
計		470名	195名	121名	122名	32名	若干名	若干名	若干名	若干名

- (注) 1 一般選抜の「前期日程」および「後期日程」は、分離分割方式の区分によります。
 2 同一日程に属する2大学・学部への出願（いわゆる重願）はできません。
 3 特別選抜の「若干名」は、一般選抜の前期日程の募集人員に含まれます。
 4 生物資源学部生物資源学科の前期日程の募集人員14名のうち、《試験A》区分の募集人員を10名、《試験B》区分の募集人員を4名とします。
 （《試験A》および《試験B》については17ページ、19ページおよび21ページを参照）
 5 学校推薦型選抜、総合型選抜の選考結果によっては、合格者が募集人員に満たない場合があります。入学手続き者が募集人員に満たない場合は、一般選抜前期日程の募集人員に不足した人数を加えます。なお、生物資源学部においては、一般選抜前期日程《試験A》区分の募集人員に不足した人数を加えます。

2 出 願 資 格

令和7年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を受験した者で、以下の各号のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和7年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、大学入学共通テスト出願の際に他大学の入学資格認定を受けた者が本学の受験を希望する場合は、本学の個別の入学資格審査を受けなければなりません。

- | | |
|--------|---|
| ① 申請期限 | 令和7年1月22日(水)(必着)まで |
| ② 提出書類 | ア 福井県立大学入学資格認定申請書(本学所定の様式) |
| | イ 出身教育施設の成績証明書(または調査書) |
| | ウ 出身教育施設の修了(または修了見込み)証明書 |
| | エ 出身教育施設の規則等 |
| | オ 出身教育施設のカリキュラム
(修業年限、授業時間数、授業科目、必要単位数等が明記されたもの) |
| ③ 提出先 | 福井県立大学入学試験本部(入試企画室)
〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
なお、郵送する場合には、必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学入学資格認定申請書在中」と朱書してください。 |

3 選 抜 方 法

(1) 共通項目

入学者の選抜には令和7年度大学入学共通テストの成績を利用し、過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

ただし、次の①または②に該当する場合は、いずれも失格となります。

- ①大学入学共通テストおよび個別学力検査において、本学が指定する教科・科目を1つでも受験しなかった場合
- ②大学入学共通テストの外国語において英語を選択した者がリスニング試験を受験しなかった場合
45～51ページの大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表により、十分確認してください。

(2) 前期日程

① 経済学部、生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、看護福祉学部社会福祉学科、恐竜学部
入学者の選抜は、令和7年度大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

② 生物資源学部創造農学科

創造農学科は、一般選抜前期日程および後期日程それぞれにおいて志願者が50名を超えた場合に、令和7年度大学入学共通テストの利用教科・科目の配点による成績の総得点により、第1段階選抜を実施することがあります(教科・科目および配点は、17～19ページおよび22ページ、24ページ参照)。その場合は、第1段階選抜合格者に対してのみ個別学力検査等(面接)を実施します。

第2段階選抜は、令和7年度大学入学共通テストおよび個別学力検査等(面接)の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。

③ 看護福祉学部看護学科

看護学科は、一般選抜前期日程および後期日程それぞれにおいて志願者が100名を超えた場合に、令和7年度大学入学共通テストの利用教科・科目の配点による成績の総得点により、第1段階選抜を

実施することがあります（教科・科目および配点は、17～19ページおよび23ページ、25ページ参照）。その場合は、第1段階選抜合格者に対してのみ個別学力検査等（面接）を実施します。

第2段階選抜は、令和7年度大学入学共通テストおよび個別学力検査等（面接）の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。ただし、個別学力検査等（面接）の成績が著しく低い場合には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります。

（3）後期日程

① 経済学部、生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、看護福祉学部社会福祉学科

入学者の選抜は、令和7年度大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

② 生物資源学部創造農学科

（2）前期日程 ②生物資源学部創造農学科を参照ください。

③ 看護福祉学部看護学科

（2）前期日程 ③看護福祉学部看護学科を参照ください。

④ 恐竜学部

恐竜学部は、一般選抜後期日程において志願者が30名を超えた場合に、令和7年度大学入学共通テストの利用教科・科目の配点による成績の総得点により、第1段階選抜を実施することがあります（教科・科目および配点は、17～19ページおよび26ページ参照）。その場合は、第1段階選抜合格者に対してのみ個別学力検査等（面接）を実施します。

第2段階選抜は、令和7年度大学入学共通テストおよび個別学力検査等（面接）の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。

（5）個別学力検査等期日・時間割

①前期日程

学部・学科	時 間 割			
	9:40	10:20～11:50	13:15	13:30～15:00
経済学部	入 室	英 語	入 室	国 語
生物資源学部 生物資源学科		英 語		理 科
海洋生物資源学部		英 語		理 科
看護福祉学部 社会福祉学科		英 語		国 語
恐 竜 学 部		英 語		理 科

学部・学科	時 間 割	
	9:00～17:30	
生物資源学部 創造農学科	面接	
看護福祉学部 看護学科		

②後期日程

学部・学科	時 間 割			
	9:40	10:20～11:50	13:15	13:30～15:00
経 済 学 部	入 室	英語または数学※	入 室	小 論 文
生物資源学部 生物資源学科		英語または数学※		
海洋生物資源学部		英語または数学※		
看護福祉学部 社会福祉学科		英語または数学※		

※英語または数学については、試験当日にどちらか選択してください。

学部・学科	時 間 割	
	9 : 00～17:30	
生物資源学部 創造農学科	面接	
看護福祉学部 看護学科		
恐竜学部		

(6) 試験科目および試験時間

- ・大学入学共通テストの試験科目および個別学力検査の試験時間は別表1のとおりとします。
- ・旧教育課程履修者に対して本学が利用する大学入学共通テストの「経過措置科目」は別表2のとおりとします。

別表1 令和7年度一般選抜にかかる試験科目および試験時間

区分	学部	学科	大学入学共通テスト利用教科・科目等		個別学力検査等					
			教科	科目等	教科	科目等	試験時間			
前期日程	経済学部	経営学科	【必須】	国語	から1科目 (数の場合2科目)	【必須】	国	「現代の国語, 言語文化, 論理国語, 文学国語」 「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	[2教科]	
			【選択】	地歴 公民		「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」	英			
			数	①「数Ⅰ, 数A」および ②「数Ⅱ, 数B, 数C」(2科目)						
	生物資源学部	生物資源学科	《試験A》	【必須】	国語	[5教科7科目]	【必須】	理	「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」 から1科目 「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	各教科 90分
			【必須】	数	①「数Ⅰ, 数A」および ②「数Ⅱ, 数B, 数C」(2科目)		英			
			理 外 情	「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2科目 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1科目 「情報Ⅰ」						
	生物資源学部	創造農学科	《試験B》	【必須】	理	[3教科3科目]	【必須】	その他	「面接」	[面接]
			【必須】	外 情	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1科目 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1科目 「情報Ⅰ」					
			【必須】	国 数	①「数Ⅰ, 数A」および ②「数Ⅱ, 数B, 数C」(2科目)					
	海洋生物資源学部	海洋生物資源学科	【必須】	理	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1科目 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1科目	[2教科2科目]	【必須】	理	「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」 から1科目 「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	各教科 90分
【必須】			外 情	「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1科目						
【選択】			数	①「数Ⅰ, 数A」および ②「数Ⅱ, 数B, 数C」(2科目)						
看護福祉学部	看護学科	【必須】	理	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	から1科目 (数の場合2科目)	【必須】	理	「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」 から1科目 「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	各教科 90分	
		【選択】	外 情	「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1科目						
		【必須】	国 数	①「数Ⅰ, 数A」および ②「数Ⅱ, 数B, 数C」(2科目)						
看護福祉学部	社会福祉学科	【必須】	理	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	から1科目	【必須】	国	「現代の国語, 言語文化, 論理国語, 文学国語」 「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	各教科 90分	
		【選択】	外 情	「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1科目						
		【必須】	地歴 公民	「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」						
恐竜学部	恐竜・地質学科	【必須】	理	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	[2教科2科目]	【必須】	英	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	各教科 90分	
		【必須】	外 情	「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1科目 「情報Ⅰ」						
恐竜学部	恐竜・地質学科	【必須】	国 数	①「数Ⅰ, 数A」および ②「数Ⅱ, 数B, 数C」(2科目)	[5教科7科目]	【必須】	理	「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」から1科目 「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	各教科 90分	
		【必須】	理 外 情	「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2科目 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1科目 「情報Ⅰ」						

区分	学部	学科	大学入学共通テスト利用教科・科目等		個別学力検査等		
			教科	科目等	教科	科目等	試験時間
後 期 日 程	経済学部	経営学科	【必須】	「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」(2科目) 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1科目	【必須】 その他 【選択】 数 英	「小論文(800字程度)」 「数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B(数列),数C(ベクトル)」 「英語コミュニケーションⅠ,英語コミュニケーションⅡ,英語コミュニケーションⅢ,論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」	各教科・小論文とも90分
			【選択】				
	生物資源学部	生物資源学科	【必須】	「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」(2科目) 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1科目 「情報Ⅰ」	【選択】 数 英	「数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B(数列),数C(ベクトル)」 「英語コミュニケーションⅠ,英語コミュニケーションⅡ,英語コミュニケーションⅢ,論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」	各教科90分
			【選択】				
	生物資源学部	創造農学科	【必須】	「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」(2科目) 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1科目 「情報Ⅰ」	【必須】 その他	「面接」	各教科90分
			【選択】				
	海洋生物資源学部	先端増殖資源科学科	【必須】	①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」(2科目) 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1科目	【選択】 数 英	「数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B(数列),数C(ベクトル)」 「英語コミュニケーションⅠ,英語コミュニケーションⅡ,英語コミュニケーションⅢ,論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」	各教科90分
			【選択】				
	看護福祉学部	看護学科	【必須】	「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」(2科目) 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1科目 「情報Ⅰ」	【必須】 その他	「面接」	各教科90分
			【選択】				
看護福祉学部	社会福祉学科	【必須】	「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」(2科目) 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1科目	【選択】 数 英	「数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B(数列),数C(ベクトル)」 「英語コミュニケーションⅠ,英語コミュニケーションⅡ,英語コミュニケーションⅢ,論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」	各教科90分	
		【選択】					「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 「情報Ⅰ」
恐竜学部	恐竜・地質学科	【必須】	「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」(2科目) 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1科目 「情報Ⅰ」	【必須】 その他	「面接」	各教科90分	
		【選択】					「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 「情報Ⅰ」

別表2 令和7年度 福井県立大学一般選抜における大学入学共通テスト「経過措置科目」の利用

注 本学が利用する「経過措置科目」は下表の着色した科目です。				大学入学共通テスト利用教科・科目等								
区分	学部	学科	教科 科目等	区分	学部	学科	教科 科目等					
前期日程	経済学部	経営学科	【必須】 国 外 経過措置科目なし	経済学部 経営学科	【必須】 国 数 外 経過措置科目なし	【必須】 国 数 外 経過措置科目なし	『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』『旧簿』『旧情報関係基礎』から1科目					
			【選択】 地歴 公民 数 理				【選択】 地歴 公民 理	『旧世A』『旧世B』『旧日A』『旧日B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現社』『旧倫』『旧政経』『旧倫、旧政経』 『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』『旧簿』『旧情報関係基礎』から1科目	『旧世A』『旧世B』『旧日A』『旧日B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現社』『旧倫』『旧政経』『旧倫、旧政経』 経過措置科目なし	から1科目 (数の場合2科目)	から1科目 (4教科5科目)	
			〔3教科3(数の場合4)科目〕				〔4教科5科目〕					
	生物資源学部	生物資源学科	(試験A) 【必須】 国 数 理 外 情	生物資源学部 生物資源学科	【必須】 国 数 理 外 情	【必須】 国 数 理 外 情	【必須】 国 数 理 外 情	経過措置科目なし 『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』『旧簿』『旧情報関係基礎』から1科目				
			【試験B] 【必須】 理 外 情					【必須】 理 外 情	経過措置科目なし 経過措置科目なし 『旧情報』	経過措置科目なし 経過措置科目なし 『旧情報』	〔5教科7科目〕	〔5教科6科目〕
			〔3教科3科目〕					〔3教科3科目〕				
	生物資源学部	創造農学科	【必須】 国 数 理 外 情	生物資源学部 創造農学科	【必須】 国 数 理 外 情	【必須】 国 数 理 外 情	【必須】 国 数 理 外 情	経過措置科目なし 経過措置科目なし 『旧情報』				
			【選択】 地歴 公民					【選択】 地歴 公民	『旧世A』『旧世B』『旧日A』『旧日B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現社』『旧倫』『旧政経』『旧倫、旧政経』	『旧世A』『旧世B』『旧日A』『旧日B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現社』『旧倫』『旧政経』『旧倫、旧政経』 『旧情報』	から1科目 ※配点があります 〔6教科7科目〕	から1科目 〔4教科5科目〕
			〔6教科7科目〕					〔4教科5科目〕				
	海洋生物資源学部	海洋生物資源学科	【必須】 理 外	海洋生物資源学部 海洋生物資源学科	【必須】 理 外	【必須】 理 外	【必須】 理 外	経過措置科目なし 経過措置科目なし				
			【必須】 外					【必須】 外	経過措置科目なし	経過措置科目なし	〔2教科2科目〕	〔2教科2科目〕
			【選択】 数 理					【選択】 数 理	『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』『旧簿』『旧情報関係基礎』から1科目	『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』『旧簿』『旧情報関係基礎』から1科目	から1科目 (数の場合2科目)	から1科目 (2教科2(数の場合3)科目)
看護福祉学部	看護学科	【必須】 国 数 外	看護福祉学部 看護学科	【必須】 国 数 外	【必須】 国 数 外	【必須】 国 数 外	経過措置科目なし 『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』『旧簿』『旧情報関係基礎』から1科目					
		【選択】 地歴 公民 理 情					【選択】 地歴 公民 理 情	『旧世A』『旧世B』『旧日A』『旧日B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現社』『旧倫』『旧政経』『旧倫、旧政経』	『旧世A』『旧世B』『旧日A』『旧日B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現社』『旧倫』『旧政経』『旧倫、旧政経』 『旧情報』	から1科目	から1科目 (4教科5科目)	
		〔4教科5科目〕					〔4教科5科目〕					
看護福祉学部	社会福祉学科	【必須】 外	看護福祉学部 社会福祉学科	【必須】 外	【必須】 外	【必須】 外	経過措置科目なし					
		【選択】 地歴 公民 理 情					【選択】 地歴 公民 理 情	『旧世A』『旧世B』『旧日A』『旧日B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現社』『旧倫』『旧政経』『旧倫、旧政経』	『旧世A』『旧世B』『旧日A』『旧日B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現社』『旧倫』『旧政経』『旧倫、旧政経』 『旧情報』	から1科目	〔2教科2科目〕	
		〔2教科2科目〕					〔2教科2科目〕					
恐竜学部	恐竜・地質学科	【必須】 国 数 理 外 情	恐竜学部 恐竜・地質学科	【必須】 国 数 理 外 情	【必須】 国 数 理 外 情	【必須】 国 数 理 外 情	経過措置科目なし 『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』『旧簿』『旧情報関係基礎』から1科目					
		〔5教科7科目〕					〔5教科6科目〕					
後期日程	生物資源学部	先端増養殖科学科	【必須】 外	生物資源学部 先端増養殖科学科	【必須】 外	【必須】 外	経過措置科目なし					
			【選択】 数 理				【選択】 数 理	『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』『旧簿』『旧情報関係基礎』から1科目	『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』『旧簿』『旧情報関係基礎』から1科目	から1科目 (数の場合2科目)	〔2教科2(数の場合3)科目〕	
後期日程	海洋生物資源学部	社会福祉学科	【必須】 外	海洋生物資源学部 社会福祉学科	【必須】 外	【必須】 外	経過措置科目なし					
			【選択】 数 理				【選択】 数 理	『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』『旧簿』『旧情報関係基礎』から1科目	『旧数Ⅰ・旧数A』必須と 『旧数Ⅱ・旧数B』『旧簿』『旧情報関係基礎』から1科目	から1科目 (数の場合2科目)	〔2教科2(数の場合3)科目〕	

(7) 注意事項

① 大学入学共通テストの利用教科・科目等について

- ・生物資源学科《試験A》と恐竜学部（前期日程）を除き、地理歴史および公民ならびに理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。
- ・「地理総合/歴史総合/公共」及び「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。
- ・旧教育課程（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）を履修した志願者に対する経過措置は、以下ア、イのとおりとします。
 - ア 『旧世界史A』、『旧日本史A』、『旧地理A』を選択できる者は高等学校においてこれらの科目のBを履修しなかった者に限ります。
 - イ 『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者および専修学校高等課程の修了者に限ります。

② 個別学力検査等について

- ・数学は、数学I、数学II、数学Aは全範囲から出題します。数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」から出題します。
- ・旧教育課程（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）を履修した志願者に対しては、出題する教科・科目の問題の内容によって配慮を行います。

③ 前期日程の生物資源学科に出願する場合は、インターネット出願サイトに入力する際に、《試験A》か《試験B》の区分を選択してください。

(8) 得点調整について

個別学力検査における次の選択教科・科目間で、15点以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合には、得点調整を行います。

- ① 生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、恐竜学部の前期日程における理科の「化学」、「生物」、「地学」の間
- ② 後期日程の「英語」、「数学」の間

(9) 入試過去問題の利用について

- ① 本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッション・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- ② 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。
- ③ 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用問題を公表します。
- ④ 「入試過去問題活用宣言」の詳細および参加大学の一覧については、[「https://www.nyushikakomon.jp」](https://www.nyushikakomon.jp)にて公表しています。

4 学力検査等の配点

前期日程

(1) 経済学部

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
大学入学共通テスト	100	(100)	(100)	(100)	100		300
個別学力検査	100				100		200

- (注) 1 大学入学共通テストで、地理歴史、公民、数学および理科のうち2教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
- ・地理歴史、公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 4 配点に()の付してある教科は選択教科を表します。
- 5 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

(2) 生物資源学科《試験A》

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
大学入学共通テスト	50		50	50	50	50	250
個別学力検査				100	100		200

(注) 《試験A》

- 大学入学共通テストの外国語
 - ・英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.35を乗じた値とリスニング試験の得点に0.15を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点に0.5を乗じた値を採用します。
 - ・英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.25を乗じた値を利用します。
- 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

(3) 生物資源学科《試験B》

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
大学入学共通テスト				100	100	50	250
個別学力検査				100	100		200

(注) 《試験B》

- 大学入学共通テストの理科
 - ・理科を2科目受験した場合は、第1解答科目を採用します。
- 大学入学共通テストの外国語
 - ・英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
 - ・英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。

3 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

(4) 創造農学科

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	面 接	合 計
大学入学共通テスト	50	50	50	50	50	50		300
個別学力検査等							100	100

- (注) 1 大学入学共通テストで、地理歴史、公民および理科について2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.35を乗じた値とリスニング試験の得点に0.15を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.25を乗じた値を利用します。
- 4 面接の配点には出願書類の評価を含みます。

(5) 海洋生物資源学科

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
大学入学共通テスト				100	100		200
個別学力検査				100	100		200

- (注) 1 大学入学共通テストで、理科を2科目受験した場合は、第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 4 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

(6) 先端増養殖科学科

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
大学入学共通テスト			(100)	(100)	100		200
個別学力検査				100	100		200

- (注) 1 大学入学共通テストで、数学および理科の両教科を受験した場合は、得点の高い教科を採用します。
- ・理科を2科目受験した場合は、第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 4 配点に()の付してある教科は選択教科を表します。
- 5 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

(7) 看護学科

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	面接	合 計
大学入学共通テスト	100	(100)	100	(100)	100	(100)		400
個別学力検査等							100	100

- (注) 1 大学入学共通テストで、地理歴史、公民、理科および情報のうち2教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
- ・地理歴史、公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 4 配点に()の付してある教科は選択教科を表します。
- 5 面接の配点には出願書類の評価を含みます。

(8) 社会福祉学科

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
大学入学共通テスト		(100)		(100)	100	(100)	200
個別学力検査	100				100		200

- (注) 1 大学入学共通テストで、地理歴史、公民、理科および情報のうち2教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
- ・地理歴史、公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 4 配点に()の付してある教科は選択教科を表します。
- 5 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

(9) 恐竜学部

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
大学入学共通テスト	50		50	50	50	50	250
個別学力検査				100	100		200

- (注) 1 大学入学共通テストの外国語
- ・英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.35を乗じた値とリスニング試験の得点に0.15を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
 - ・英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.25を乗じた値を利用します。
- 2 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

後期日程

(1) 経済学部

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	小論文	合 計
大学入学共通テスト	100	(100)	100	(100)	100			400
個別学力検査等			(100)		(100)		100	200

- (注) 1 大学入学共通テストで、地理歴史、公民および理科のうち2教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
- ・地理歴史、公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 4 配点に()の付してある教科は選択教科を表します。
- 5 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

(2) 生物資源学科

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
大学入学共通テスト	100		100	100	100	100	500
個別学力検査			(100)		(100)		100

- (注) 1 大学入学共通テストで、理科を2科目受験した場合は、第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 4 配点に()の付してある教科は選択教科を表します。
- 5 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

(3) 創造農学科

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	面 接	合 計
大学入学共通テスト	50		50	50	50	50		250
個別学力検査等							100	100

- (注) 1 大学入学共通テストで、理科について2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.35を乗じた値とリスニング試験の得点に0.15を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.25を乗じた値を利用します。
- 4 面接の配点には出願書類の評価を含みます。

(4) 海洋生物資源学部

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
大学入学共通テスト	(100)	(100)	100	100	100	(100)	400
個別学力検査			(200)		(200)		200

- (注) 1 大学入学共通テストで、国語、地理歴史、公民および情報から2教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
- ・地理歴史、公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 4 配点に()の付してある教科は選択教科を表します。
- 5 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

(5) 看護学科

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	面接	合 計
大学入学共通テスト	100	(100)	100	(100)	100	100		500
個別学力検査等							200	200

- (注) 1 大学入学共通テストで、地理歴史、公民および理科のうち2教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
- ・地理歴史、公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 4 配点に()を付してある教科は選択教科を表します。
- 5 面接の配点には出願書類の評価を含みます。

(6) 社会福祉学科

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
大学入学共通テスト	100	(100)	100	(100)	100	(100)	400
個別学力検査			(100)		(100)		100

- (注) 1 大学入学共通テストで、地理歴史、公民、理科および情報のうち2教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
- ・地理歴史、公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。

- 4 配点に () を付してある教科は選択教科を表します。
- 5 個別学力検査の外国語は英語に限ります。

(7) 恐竜学部

	国 語	地理歴史,公民	数 学	理 科	外国語	情 報	面 接	合 計
大学入学共通テスト	100		100	100	100	100		500
個別学力検査等							100	100

- (注) 1 大学入学共通テストで、理科を2科目受験した場合は、第1解答科目を採用します。
- 2 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に0.7を乗じた値とリスニング試験の得点に0.3を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に0.5を乗じた値を利用します。
- 4 面接の配点には出願書類の評価を含みます。

5 試 験 会 場

(1) 前期日程・後期日程 共通

試験地	試験会場	所在地
福 井	福井県立大学永平寺キャンパス	福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
	福井県国際交流会館	福井県福井市宝永3丁目1-1
小 浜	福井県立大学小浜キャンパス	福井県小浜市学園町1-1
東 京	TKP大宮ビジネスセンター	埼玉県さいたま市大宮区仲町2-26 (富士ソフトビル)
名 古 屋	中京大学 名古屋キャンパス	愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2
大 阪	JEC日本研修センター心齋橋	大阪府大阪府中央区南船場1-18-11

(2) 注意事項

- 1 試験地はインターネット出願サイトに入力する際、選択してください(試験地「福井」の試験会場は2か所ありますが、志願者が会場を指定することはできません)。
- 2 原則として、出願時に選択した試験地で受験していただきます。ただし、志願者数が各試験会場の収容者数を上回る場合には、「福井」の福井県国際交流会館で受験していただくことがあります。試験会場は出願書類を本学が受理した順に振り分けます。振り分け後の試験会場で受験できない場合であっても検定料返還の対象とはなりません。決定した試験会場は、受験票に記載しますので必ず確認してください。受験票発行予定日は35ページで確認してください。
- 3 個別学力検査等で面接を行う以下の試験区分・学部学科の試験地は「福井」(永平寺キャンパスもしくは福井県国際交流会館)に限ります。
 - ・前期日程：生物資源学部創造農学科、看護福祉学部看護学科
 - ・後期日程：生物資源学部創造農学科、看護福祉学部看護学科、恐竜学部
- 4 事前に試験会場の下見をする場合、建物内に立ち入らないでください。
- 5 試験会場の位置等については、42～44ページの地図を参照するほか、インターネットの地図情報等で事前に確認してください。
- 6 入学試験に関する質問は、福井県立大学入学試験本部(入試企画室)までお問い合わせください。各試験会場ではお答えできません。 TEL 0776-68-8297

6 受験上の注意事項

(1) 経済学部、生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、看護福祉学部社会福祉学科、 恐竜学部（前期日程）

- ① 試験当日は、「**本学の受験票**」および「**大学入学共通テストの受験票**」の両方を必ず持参してください。
- ② 試験を1教科でも受けない方は、入学者選抜の対象から除きます。
- ③ 受験者は、入室時刻までに指定された試験室に入室し、着席してください。
- ④ 試験開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、時間の延長は行いません。
- ⑤ 受験票は、試験時に、指示に従って、試験監督者が確認できるよう机の上に置いてください。
- ⑥ 当日、受験票を忘れた方は、速やかに各試験会場の試験本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は、入学手続、成績開示の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。**
- ⑦ 受験票のほか試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・黒鉛筆（H、F、HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ
- ・シャープペンシル（黒い芯（H、F、HB）に限る。）
- ・プラスチック製の消しゴム
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
- ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）

これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

- ⑧ 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

- ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとな不正行為となることがあります。

なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請（→36ページ（9）障害を有する入学志望者等との事前相談）が必要です。）

- ⑨ 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。（試験時間中、病気・負傷や障害等により机の上に置けるもの以外のものを使用したい場合は、受験上の配慮申請（→36ページ（9）障害を有する入学志望者等との事前相談）が必要です。）
- ⑩ 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。
- ⑪ 携帯電話等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切つかばん等に入れておいてください。なお、このことについては、試験室内においても、再度確認を行います。また、携帯電話を時計の代わりに使用することはできません。試験時間中に携帯電話を操作した場合、「不正行為」とみなしますので注意してください。
- ⑫ 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、この入学者選抜試験におけるすべての成績を無効とします。
- ⑬ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為や危険な行為はしないでください。
- ⑭ 試験会場では昼食の販売を行いませんので、弁当を持参し、自席で食事をしてください。また、試験会場においては、ゴミ箱がない、またはゴミ箱が使用できませんので、ゴミは各自で持ち帰ってください。
- ⑮ 事前に試験会場の下見ができますが、建物内には立ち入らないでください。
- ⑯ インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、試験日に療養中の者は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。

- ⑰ 試験当日は、試験室の換気のため窓の開放を行う時間帯がありますので、上着など温かい服装を持参してください。
- ⑱ その他必要が生じた場合には、インターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

(2) 生物資源学部創造農学科、看護福祉学部看護学科、恐竜学部（後期日程）

- ① 受験者は、当日指定された集合時刻までに、決められた受験者控室に集合し、待機してください。
- ② **試験当日は、「本学の受験票」および「大学入学共通テストの受験票」の両方を必ず持参**してください。
- ③ 集合時刻および面接開始時刻に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。
- ④ 面接を受けない方は、入学者選抜の対象から除きます。
- ⑤ 当日、受験票を忘れた方は、速やかに試験会場の試験本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は、入学手続、成績開示の際に必要となりますので、試験後も大切に保管**してください。
- ⑥ 携帯電話等は、アラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。また、携帯電話等を時計の代わりに使用することはできません。面接試験中に携帯電話等を操作した場合、「不正行為」とみなしますので注意してください。
- ⑦ 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、この入学者選抜試験におけるすべての成績を無効とします。
- ⑧ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為や危険な行為はしないでください。
- ⑨ 試験会場では昼食の販売を行いません。
- ⑩ 事前に試験会場の下見ができますが、建物内には立ち入らないでください。
- ⑪ インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、試験日に療養中の者は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。
- ⑫ 試験当日は、試験室の換気のため窓の開放を行う時間帯がありますので、上着など温かい服装を持参してください。
- ⑬ その他必要が生じた場合には、インターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

7 出願手続

出願手続は、インターネットを利用したインターネット出願のみとなります。出願期間中にインターネット出願の登録と入学検定料の支払を済ませ、かつ、出願書類が本学に到着していなければなりません。出願手続の流れについては、本要項31ページの「インターネット出願の流れ」をご参照ください。

インターネット出願サイトへは、本学ホームページ<<https://www.fpu.ac.jp>>からアクセスできます。

(1) 出願期間

試験区分	出 願 期 間
前期日程	令和7年1月27日（月）～2月5日（水）
後期日程	

(注) 郵送による出願は、出願期間最終日の前日（令和7年2月4日（火））までの消印があるものを有効とします。令和7年2月5日（水）以降の消印があるものは受け付けません。

インターネット出願の登録と入学検定料の支払は、**令和7年1月20日（月）9時から**可能です。

(2) 出願方法

- ① 出願書類を市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に封入し、インターネット出願サイトから印刷した宛名シートを貼り、**書留速達扱いの郵送**または**直接持参**により提出してください。
- ② 直接持参の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までとします。土曜日および日曜日は受け付けません。直接持参は原則として、出身高等学校等が一括して提出するものについてのみ受け付けますが、この場合も、志願者ごとに宛名シートを剥がれないように貼り付けた市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に出願書類を入れてください。

(注) 出願書類の大学への到着有無は書留の問い合わせ番号等により、日本郵便株式会社へ出願者本人にてご確認ください。(日本郵便株式会社 <https://www.post.japanpost.jp/index.html>)

(3) 出願先

福井県立大学入学試験本部(入試企画室)
〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

(4) 出願書類

①インターネット出願サイトから印刷するもの

出 願 書 類 等	留 意 事 項 等
志 願 票	インターネット出願サイトから A4 サイズでカラー印刷 してください。検定料の支払い後に、印刷が可能になります。 ※ 受験番号欄は 空欄のまま提出 してください。
写 真 票	インターネット出願サイトから A4 サイズでカラー印刷 してください。検定料の支払い後に、印刷が可能になります。 ※ 受験番号欄は 空欄のまま提出 してください。 ※ インターネット出願サイトでアップロードする顔写真データは、カラー・上半身・無帽・正面向き・無背景のもの・出願前3か月以内に単身で撮影した2MBまでのjpg または png 形式のデータを使用してください。
宛 名 シ ー ト	インターネット出願サイトから A4 サイズでカラー印刷 してください。 市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に剥がれないように貼付してください。

②その他必要な書類

調 査 書	出身学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。 前期日程・後期日程ともに出願する場合は、それぞれに1通ずつ調査書を添付してください。 なお、高等専門学校第3学年修了者および文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。 また、外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者および高等学校卒業程度認定試験合格者(廃止前の大学入学資格検定試験合格者を含みます。)については、当該試験等
-------	---

	<p>の成績証明書をもって調査書に代えることができます。なお、成績証明書中、免除科目のある者は、当該科目を履修した学校長が作成した成績証明書も併せて提出してください。</p> <p>※ 記録保存期間を過ぎている場合および廃校・被災その他の理由で、調査書が発行されない場合は、成績証明書等の成績を証明する書類、もしくは成績証明書発行不能証明書等、成績を証明できない旨の証明書を提出してください。</p>
大 学 入 学 資 格 認 定 書	<p>14ページの出願資格の(3)に該当する者で事前に資格審査を受け本学の入学資格が認められたものは、交付された「福井県立大学入学資格認定書」を提出してください。</p>
自 己 推 薦 書 (※生物資源学部創造農学科・看護福祉学部看護学科・恐竜学部(後期日程)のみ)	<p>本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズのカラーで片面印刷し、自筆で記入してください。</p> <p>※ 受験番号欄は空欄のまま提出してください。</p>

(5) インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

- 顔写真データはSTEP4で使用します。
- 調査書、大学入学共通テスト成績請求票(一般選抜のみ)などはSTEP6で使用します。

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

調査書

大学入学共通テスト成績請求票

(顔写真データ)

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票(一般選抜のみ)など

STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/fpu/>

または、

大学ホームページ ▶ <https://www.fpu.ac.jp/>

からアクセス

STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。

④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。




⑨登録完了となります。
マイページへ をクリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをおしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたいえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブンイレブンの場合

払込票番号 メモ(13桁)	
------------------	--

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)	
----------------------	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)	
確認番号 メモ(6桁)	

収納機関番号 (5桁)	5 8 0 2 1	※収納機関番号は、ペイジーで お支払いの際に必要となります。
----------------	-----------	-----------------------------------

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

! 申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

- 32 -

STEP

5

入学検定料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

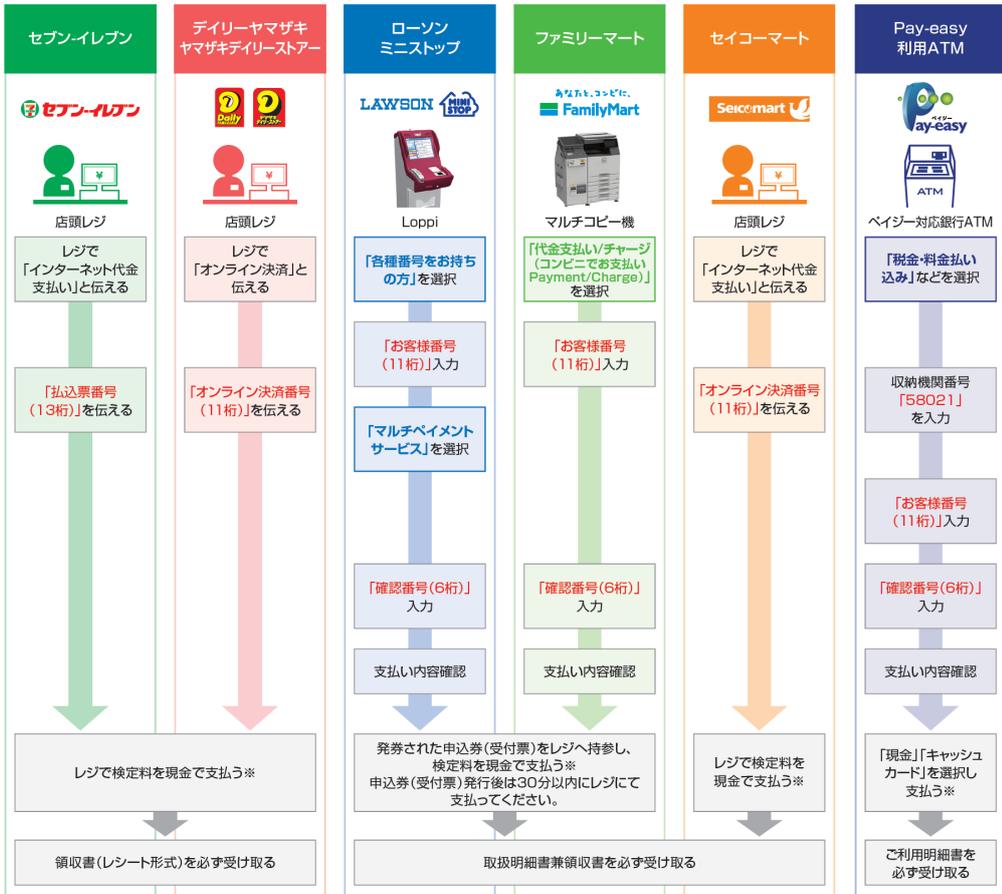


※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷と提出

登録だけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて提出してください。※出願期間にご注意ください。

必要書類

志願票 + 調査書
※開封無効

+ 写真票

●自己推薦書 ●住民票 など
※出願書類の詳細は学生募集要項「出願書類」を確認してください。

送付先 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
福井県立大学
入学試験本部(入試企画室) 行

宛名シート

「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **志願票(印刷)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **志願票(印刷)** のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

※出願受理した入学検定料・必要書類は返却しません。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を提出して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

STEP

7

受験票の印刷

本学で出願を確認後、受験票等発行日以降にインターネット出願サイトのマイページから印刷ができるようになります。必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら本学ホームページでお知らせするとともに、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



(6) 検定料の支払方法

- ① 検定料 17,000円
- ② 支払方法

検定料の支払いは、令和7年1月20日(月)9時から可能です。

検定料の支払いは、32ページのSTEP4の出願内容の登録完了後に行います。本学のインターネット出願サイトから出願し、志願者登録完了後、検定料決済を行ってください。検定料の支払方法は、33ページのSTEP5の検定料の支払いにより確認してください。検定料支払い後に、志願票を印刷することが可能になります。

なお、検定料の支払いには、別途手数料が必要です。手数料は支払人負担となります。

※ 支払済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ・ 検定料を支払ったが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった、または出願が受理されなかった) 場合
- ・ 検定料を誤って二重に支払った場合
- ・ 創造農学科、看護学科、恐竜学部(後期日程)で2段階選抜を実施する場合において、第1段階選抜で不合格となった場合
(検定料のうち、13,000円を返還)
- ・ 出願受付後に、大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合(検定料のうち、13,000円を返還)

《返還請求の方法》

検定料返還請求書を福井県立大学財務課まで郵送してください。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【<https://www.fpu.ac.jp>】をご覧ください。

福井県立大学財務課

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

TEL 0776-61-6000

(7) 受験票の印刷

- ① 受験票は、志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、本学ホームページでお知らせするとともにインターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票等発行日 令和7年2月10日(月) 予定

※受験票印刷可能日は予定のため、変更になる可能性があります。

- ② インターネット出願サイトのマイページにログインします。ページにログインするには【メールアドレス・パスワード】が必要になります。
- ③ ログイン後、受験票をダウンロードしてください。受験票は、必ずA4用紙に片面印刷して、試験当日に持参してください。

《注意事項》

- ① 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、福井県立大学入学試験実施本部(入試企画室)へ速やかに連絡してください。また、パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。
- ② 受験票等発行の通知メールが届かない場合でも、本学ホームページで受験票等が印刷可能になったことを確認して、インターネット出願サイトにログインし受験票及び受験上の注意事項を印刷してく

ださい。

- ③ インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- ④ 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参し、試験終了後も大切に保管してください。

(8) 第2志望の選択（経済学部のみ）

経済学部においては、出願の際に、第1志望の学科のほか、他の学科を第2志望の学科とすることができます。この場合には、選抜の結果、第2志望の学科の合格者となることがあります。

生物資源学部、海洋生物資源学部および看護福祉学部ならびに恐竜学部においては、第1志望のみとします。

(9) 障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願の前にあらかじめ福井県立大学入学試験本部（入試企画室）まで連絡し、相談してください。

相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、十分な配慮による受験ができない場合もありますので、なるべく早く相談してください。また、試験会場は原則、永平寺キャンパスとなります。

- ① 相談の時期 令和7年1月22日（水）まで

※大学入学共通テスト追試験（1/25・26）の受験者については、期限を過ぎた場合でもご相談ください。可能な限りの配慮を行います。

- ② 相談の方法 相談書（様式は自由で、健康診断書等必要書類を添付したもの）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。

- ③ 連絡先 福井県立大学入学試験本部（入試企画室）
〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
TEL 0776-68-8297
FAX 0776-61-6012

(10) 出願手続上の注意事項

- ① 出願に際し、本学が指定している「大学入学共通テスト利用教科・科目」（17～19ページ参照、20ページの注意事項を含みます。）を受験していることを必ず確認してください。本学が指定している教科・科目を1つでも受験していない場合には、失格となり、受験を認めません。また、大学入学共通テストの外国語において英語を選択した者がリスニング試験を受験しなかった場合も、失格となり、受験を認めません。
- ② 前期日程、後期日程の両方に出願することは差し支えありません。
- ③ 前期日程の生物資源学科に出願する場合は、インターネット出願サイトに入力する際に、《試験A》か《試験B》の区分を選択してください。
- ④ 必要な書類がすべてそろっていない場合には受付できませんので、出願の際に十分確認してください。なお、郵送の場合は、**出願期間最終日の前日（令和7年2月4日（火））までの消印があるものに限り有効**とします。
- ⑤ 入学許可の後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑥ 出願受付後には、出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、福井県立大学入学試験本部（入試企画室）まで連絡してください。
- ⑦ 一度受付をした出願書類は、理由のいかんを問わず返却しません。

◇不測の事態が発生した場合の諸連絡◇

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

- ・ホームページアドレス <https://www.fpu.ac.jp>
- ・連絡窓口 福井県立大学入学試験本部（入試企画室） TEL0776-68-8297

(11) 出願状況について

次の期間に、各学科の出願状況を本学のホームページに掲載します。

ホームページのアドレスは <https://www.fpu.ac.jp> です。

- ・各学科の出願状況について（毎日【平日のみ】午後5時頃に更新します。）
令和7年1月28日（火）～2月5日（水）
- ・各学科の最終出願状況について
令和7年2月10日（月）～3月7日（金）

8 合格発表

(1) 発表期日

①前期日程

- ・**経済学部、生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、看護福祉学部社会福祉学科、恐竜学部**

発表期日
令和7年3月6日（木） 午前10時

- ・**生物資源学部創造農学科、看護福祉学部看護学科**

	発表期日
第1段階選抜（※）	令和7年2月12日（水） 午前10時
第2段階選抜	令和7年3月6日（木） 午前10時

※創造農学科の第1段階選抜は、志願者が50名を超えた場合に実施することがあります。

看護学科の第1段階選抜は、志願者が100名を超えた場合に実施することがあります。

②後期日程

- ・**経済学部、生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、看護福祉学部社会福祉学科**

発表期日
令和7年3月21日（金） 午前10時

- ・**生物資源学部創造農学科、看護福祉学部看護学科、恐竜学部**

	発表期日
第1段階選抜（※）	令和7年2月12日（水） 午前10時
第2段階選抜	令和7年3月21日（金） 午前10時

※創造農学科の第1段階選抜は、志願者が50名を超えた場合に実施することがあります。

看護学科の第1段階選抜は、志願者が100名を超えた場合に実施することがあります。

恐竜学部の第1段階選抜は、志願者が30名を超えた場合に実施することがあります。

(2) 発表方法

合格者に合格通知書を送付します。キャンパス構内には掲示しません。また、合格者の受験番号を本学のホームページに掲載します。ホームページのアドレスは <https://www.fpu.ac.jp> です。ただし、これは参考情報ですので、可否の確認は合格者に送付する合格通知書で行ってください。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

生物資源学部創造農学科・看護福祉学部看護学科・恐竜学部（後期日程）における第1段階選抜の実施の有無は本学ホームページに掲載します。

(3) 追加合格発表

各学部・学科の入学定員に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。

追加合格候補者には、令和7年3月28日（金）午前8時から午後5時までの間に、志願票に記載された電話番号に連絡します。電話連絡に際し、本人の入学の意思を確認しますので、連絡をとれるようにしておいてください。（3月28日（金）に連絡が完了しない場合には、3月29日（土）午前8時から午後5時に連絡します。）なお、連絡がつかない場合や電話連絡した時点で本人の意思確認ができない場合は、追加合格の対象外となりますので注意してください。追加合格の入学手続期間等は、その際に指定します。

9 成績の開示

本学の受験者本人に限って、個人成績（調査書を含みます。）を開示します。
希望者は、次により申し込んでください。

(1) 令和7年度入学試験成績開示の申込期間

令和7年4月23日（水）から令和7年5月22日（木）まで

(2) 申込者 受験者本人に限ります（代理人は不可）。

(3) 申込先 福井県立大学入学試験本部（入試企画室）

(4) 申込方法

【窓口での申込】

・本学受験票を持参の上、所定の「入学試験成績開示申込書」により申し込んでください。

【郵便での申込】

・次の1～3を同封して申込期間内に到着するよう郵送してください。

・申込後1月程度にて受験者本人あて書留郵便で送付（受験票も返却）します。

- 1 所定の「入学試験成績開示申込書」
- 2 受験票（本人確認のため使用・コピー不可）
- 3 返信用封筒

※ 返信用封筒の大きさ：長型3号

※ 郵便番号、住所、あて名を記載し、簡易書留相当の金額の郵便切手を貼り付けてください。
（前期日程と後期日程の成績を同封して返信を希望することができます。）

(5) 開示の内容

- ① 個人成績 大学入学共通テストと個別学力検査等（面接を含む。）の科目ごとの点数および総合点
- ② 個人の調査書（「指導上参考となる諸事項」欄および「備考」欄を除く。）

(6) 開示方法

- ・閲覧また郵送により開示します。
- ・郵送による開示は、受験者本人あて書留郵便で送付（受験票も同封し返却）します。

(7) 問い合わせ先 福井県立大学入学試験本部（入試企画室）

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

TEL 0776-61-6000

Ⅱ 入学手続、初年度納付金等

1 入学手続

(1) 入学手続期間

試験区分	入学手続期間
前期日程	令和7年3月7日(金)～3月15日(土)(必着)
後期日程	令和7年3月24日(月)～3月27日(木)(必着)

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続に必要な書類は、合格発表後に郵送します。なお、手続の際「大学入学共通テストの受験票」の提示が必要となります。
- ② 書類提出は、書留速達扱いの郵送または直接持参によってください。直接持参の受付時間は、午前9時から午後5時までとします。
- ③ 入学手続を完了した方には、入学許可証を郵送します。

(3) 入学手続先

福井県立大学入学試験本部(入試企画室)
〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

(4) 入学手続上の注意事項

- ① 入学手続期間内に手続を完了しなかった方については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類がすべてそろっていない場合には受付できませんので、書類提出の際に十分確認してください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは受け付けません。郵送の場合には、所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ③ 一度受付をした入学手続書類および入学料は、理由のいかんを問わず返却しません。

2 初年度納付金

(1) 入学料

入学手続の際に、下記の金額の入学料を納付する必要があります。

- ① 福井県内の者 188,000円
- ② 上記以外の者 282,000円

(注) 福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者のことをいいます。

- ア 令和6年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者
- イ 令和6年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者
- ウ 理事長がこれらに準ずると認める者

(2) 授業料

- ① 金額 年額535,800円(令和6年度実績。なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。)
- ② 納付方法 前期(納付期限:5月12日)、後期(同11月12日)の2回に分けて徴収します。

(3) その他の納付金 (入学時に納めていただきますが、入学許可とは関係ありません。)

- ① 後援会費 50,000円 (4年間)
- ② 学友会[※]費 10,000円 (4年間)
- ③ 同窓会費 10,000円 (終身)
- ④ 学生保険

学 部 ・ 学 科		金 額 (4年間)
経 済 学 部		4,660円
生 物 資 源 学 部		4,660円
海 洋 生 物 資 源 学 部		4,660円
看 護 福 祉 学 部	看 護 学 科	5,370円
	社 会 福 祉 学 科	4,660円
恐 竜 学 部		4,660円 (見込み)

(金額は令和6年度の実績。金額が変更される場合もあります。)

※ 学友会とは、全学生を会員とした学生による自治組織です。学生相互の親睦を推進、学生生活の向上および地域社会への協力、貢献すること等を目的とした活動を行っています。

3 その他の留意事項

(1) 前期日程試験に合格し、3月15日(土)までに入学手続きを行った者は、他の公立大学の中期日程試験や、国公立大学(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の後期日程試験を受験しても合格者となることはできません。

※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/nyushi>)を確認してください。

(2) 一つの国公立大学・学部(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)に入学手続きを行った者は、それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入学者選抜を行うことはできません。追加合格者についても同様です。

(3) 他の国公立大学の学校推薦型選抜の合格者は、本学に出願していても入学許可を得られません。ただし、学校推薦型選抜入学辞退について、当該大学の許可を得た場合はこの限りではありません。

(4) 他の国公立大学の総合型選抜の合格者は、本学の合格者とはなり得ません。ただし、当該大学の定める総合型選抜の入学辞退手続きにより入学を辞退した場合はこの限りではありません。

4 その他

(1) 入学料・授業料の免除制度

国が行う高等教育の修学支援新制度を利用できます。

(2) 奨学金

◆奨学金の種類

奨学金には、日本学生支援機構と、その他地方公共団体や公益法人・営利法人等が行うものがあります。

奨学金には、貸与（返還義務のあるもの）と給付（返還義務のないもの）があり、多くの奨学金は貸与奨学金です。卒業後には、返還義務が生じますので、注意してください。

◆日本学生支援機構の奨学金（留学生は対象外です。）

日本学生支援機構では、成績（学業）の優れた学生で、経済的理由により修学が困難な者に対し、奨学金の給付、貸与を行っています。

<種類>

・給付奨学金

入学料・授業料免除と併せて給付される、返還義務のない奨学金です。ただし、学業成績の不振等がある場合は、返還を求められる場合もあります。（大学院は対象外です。）

・第一種奨学金

返還義務のある無利子の奨学金です。給付奨学金と併給する場合は、月額に制限が設けられます。

・第二種奨学金

返還義務のある有利子の奨学金です。給付、第一種奨学金との併給も可能です。

(3) 麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）の流行予防の手続き

学内での麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）の感染症の流行を防止するため、入学手続きの際にこの予防接種の記録を提出していただきます。2回以上の接種記録がない場合などは、予防接種を受けていただくことがあります。

(4) 下宿・アパート

アパート等のあっせんは行っておりません。

(5) 受験の際の宿泊

宿泊施設のあっせんは行っておりません。

3. 福井県立大学 小浜キャンパス

前期日程・後期日程

《試験会場》

福井県立大学小浜キャンパス

《所在地》

〒917-0003

福井県小浜市学園町1-1

《Access》

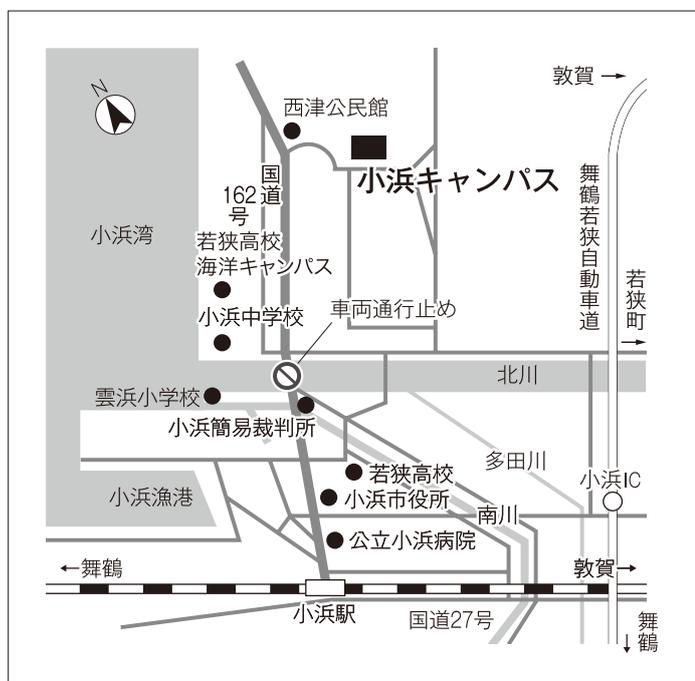
小浜駅より、あいあいバスで

約10分、「西津公民館前」下車

徒歩15分

※土日祝日は便数が少ない、または予約制のため、要事前確認

(☎三福タクシー TEL 0770-52-1414)



4. 東京会場

前期日程・後期日程

《試験会場》

TKP大宮ビジネスセンター

《所在地》

〒330-0845

埼玉県さいたま市大宮区仲町2-26

富士ソフトビル

《Access》

大宮駅 東口(中央口)から 徒歩4分

- ・JR
- ・東武野田線
- ・埼玉新都市交通

大宮駅 東口(南口)から 徒歩4分

- ・JR東北・北陸・上越新幹線



5. 名古屋会場

前期日程・後期日程

《試験会場》

中京大学名古屋キャンパス

《所在地》

〒466-8666

愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2

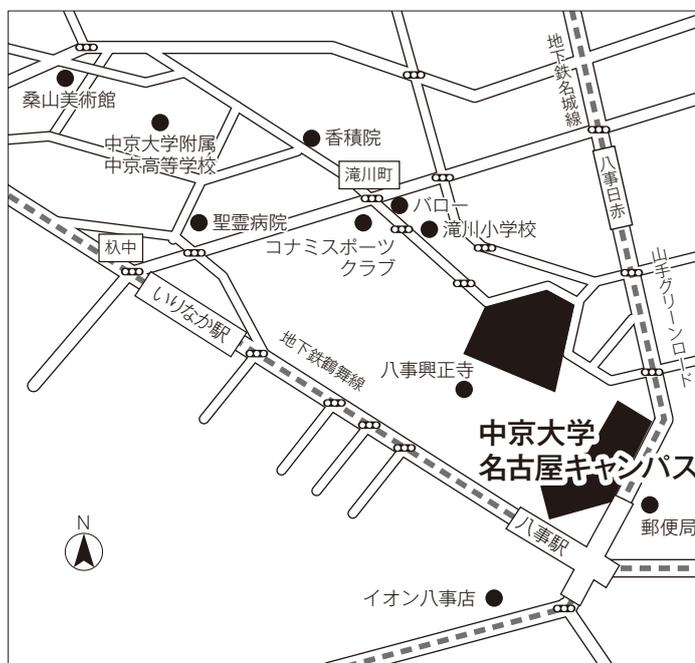
《Access》

名古屋市営鶴舞線 八事駅 5出口

徒歩0分

名古屋市営名城線 八事駅 5出口

徒歩0分



6. 大阪会場

前期日程・後期日程

《試験会場》

JEC日本研修センター 心斎橋

《所在地》

〒542-0081

大阪府大阪市中央区南船場1-18-11

《Access》

地下鉄大阪メトロ「長堀橋駅」

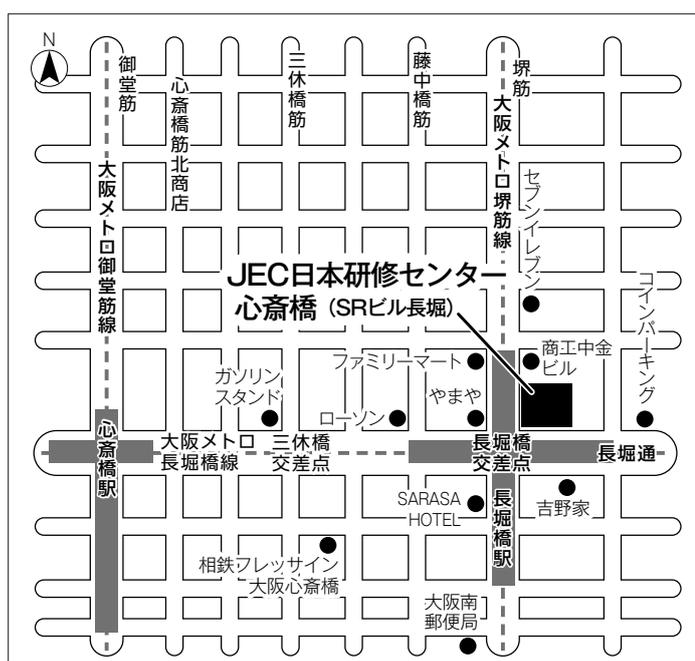
1番出口直上

地下鉄大阪メトロ「心斎橋駅」から

徒歩7分

地下鉄大阪メトロ「なんば駅」から

徒歩15分



Ⅳ 大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表

令和7年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を1つでも受験しなかった場合（外国語において英語を選択した者がリスニング試験を受験しなかった場合を含む。）は失格となり、本学の個別学力検査を受験することはできません。

次の確認表により、本学が指定する教科・科目を受験していること、科目の選択誤りがないことを必ず確認してください。

志願する試験日程・学部を受験教科・科目を受験した場合には、確認欄にチェックしてください。

志願する試験日程・学部の確認欄のすべてがチェックされた場合には、本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験したことを意味します。

なお、本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していないにもかかわらず出願書類が提出された場合であっても、一度受付をした出願書類は返却しませんのでご了承ください。

<注意事項>

- ・旧教育課程（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）を履修した志願者に対して本学が利用する大学入学共通テストの「経過措置科目」は19ページ別表2のとおりです。
- ・旧教育課程（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）を履修した志願者に対する経過措置は、以下ア、イのとおりとします。
 - ア 『旧世界史A』、『旧日本史A』、『旧地理A』を選択できる者は高等学校においてこれらの科目のBを履修しなかった者に限ります。
 - イ 『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者および専修学校高等課程の修了者に限ります。

<前期日程>

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
経済学部	国語 「国語」	
	外国語 「英語（リスニングを含む）」、「独語」、「仏語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目	
	地理歴史 ^{(注)①②} 公 民 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」	} から1科目 (数の場合 2科目)
	数学 ^{(注)①} ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B,数学C」(2科目)	
理科 ^{(注)②} 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」, 「生物」,「地学」		

(注)①経過措置科目は別表2を確認ください。

②地理歴史ならびに公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
生物資源 学 部 生物資源 学 科 《試験 A》	国語 「国語」	
	数学 ^(注) ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2科目)	
	理科 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2科目	
	外国語 「英語 (リスニングを含む)」, 「独語」, 「仏語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目	
	情報 ^(注) 「情報Ⅰ」	

(注) 経過措置科目は別表2を確認ください。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
生物資源 学 部 生物資源 学 科 《試験 B》	理科 ^{(注)②} 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1科目	
	外国語 「英語 (リスニングを含む)」, 「独語」, 「仏語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目	
	情報 ^{(注)①} 「情報Ⅰ」	

(注) ①経過措置科目は別表2を確認ください。

②理科について2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
生物資源 学 部 創 造 農 学 科	国語 「国語」	
	数学 ^{(注)①} ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2科目)	
	理科 ^{(注)②} 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1科目	
	外国語 「英語 (リスニングを含む)」, 「独語」, 「仏語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目	
	情報 ^{(注)①} 「情報Ⅰ」	
	地理歴史 ^{(注)①②} 公 民 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」	から 1科目

(注) ①経過措置科目は別表2を確認ください。

- ②理科および地理歴史ならびに公民について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確認
海洋生物 資源学部 海洋生物 資源学科	理科 (注) 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1科目	
	外国語 「英語 (リスニングを含む)」, 「独語」, 「仏語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目	

(注) 理科について2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確認
海洋生物 資源学部 先端増養 殖科学科	外国語 「英語 (リスニングを含む)」, 「独語」, 「仏語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目	
	数学 (注) ① ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2科目)	} から 1科目 (数の場合 2科目)
	理科 (注) ② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	

(注) ①経過措置科目は別表2を確認

②理科について2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確認
看護福祉 学 部 看護学科	国語 「国語」	
	数学 (注) ① ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2科目)	
	外国語 「英語 (リスニングを含む)」, 「独語」, 「仏語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目	
	地理歴史 (注) ①② 公 民 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」	} から 1科目
	理科 (注) ② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	
情報 (注) ① 「情報Ⅰ」		

(注) ①経過措置科目は別表2を確認ください。

②地理歴史ならびに公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
看護福祉 学 部 社会福祉 学 科	外国語 「英語（リスニングを含む）」、「独語」、「仏語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目	}
	地理歴史 (注) ①② 公 民 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 理科 (注) ② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」, 「生物」,「地学」 情報 (注) ① 「情報Ⅰ」	

(注) ①経過措置科目は別表2を確認ください。

②地理歴史ならびに公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
恐竜学部 恐竜・地質 学 科	国語 「国語」	
	数学 (注) ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2科目)	
	理科 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2科目	
	外国語 「英語（リスニングを含む）」、「独語」、「仏語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目	
	情報 (注) 「情報Ⅰ」	

(注) 経過措置科目は別表2を確認ください。

<後期日程>

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
経済学部	国語 「国語」	
	数学 (注) ① ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2科目)	
	外国語 「英語（リスニングを含む）」、「独語」、「仏語」、「中国語」、「韓国語」 から1科目	

	地理歴史 <small>(注) ①②</small> 公 民 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 理科 <small>(注) ②</small> 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」, 「生物」,「地学」	} から 1 科目	
--	---	--------------	--

(注) ①経過措置科目は別表 2 を確認ください。

②理科および地理歴史ならびに公民について 2 科目を受験した場合は、それぞれの第 1 解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
生物資源 学 部 生物資源 学 科	国語 「国語」	
	数学 <small>(注) ①</small> ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2 科目)	
	理科 <small>(注) ②</small> 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」, 「地学」 から 1 科目	
	外国語 「英語 (リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」 から 1 科目	
	情報 <small>(注) ①</small> 「情報Ⅰ」	

(注) ①経過措置科目は別表 2 を確認ください。

②理科について 2 科目を受験した場合は、第 1 解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
生物資源 学 部 創 造 農 学 科	国語 「国語」	
	数学 <small>(注) ①</small> ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2 科目)	
	理科 <small>(注) ②</small> 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」, 「地学」 から 1 科目	
	外国語 「英語 (リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」 から 1 科目	
	情報 <small>(注) ①</small> 「情報Ⅰ」	

(注) ①経過措置科目は別表 2 を確認ください。

②理科について 2 科目を受験した場合は、それぞれの第 1 解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
海洋生物 資源学部	数学 (注) ① ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2科目)	
	理科 (注) ② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1科目	
	外国語 「英語 (リスニングを含む)」, 「独語」, 「仏語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目	
	国語 「国語」 地理歴史 (注) ①② 公 民 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 情報 (注) ① 「情報Ⅰ」	} から 1科目

(注) ①経過措置科目は別表2を確認ください。

②理科および地理歴史ならびに公民について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
看護福祉 学 部 看護学科	国語 「国語」	
	数学 (注) ① ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2科目)	
	外国語 「英語 (リスニングを含む)」, 「独語」, 「仏語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1科目	
	情報 (注) ① 「情報Ⅰ」	
	地理歴史 (注) ①② 公 民 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 理科 (注) ② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	} から 1科目

(注) ①経過措置科目は別表2を確認ください。

②地理歴史ならびに公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
看護福祉 学 部 社会福祉 学 科	国語 「国語」	
	数学 (注) ① ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2科目)	
	外国語 「英語 (リスニングを含む)」, 「独語」, 「仏語」, 「中国語」, 「韓国語」 から 1 科目	
	地理歴史 (注) ①② 公 民 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」	} から 1 科目
	理科 (注) ② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」	
情報 (注) ① 「情報Ⅰ」		

(注) ①経過措置科目は別表 2 を確認ください。

②地理歴史ならびに公民および理科について 2 科目を受験した場合は、それぞれの第 1 解答科目を採用します。

学 部	受 験 教 科 ・ 科 目	確 認
恐竜学部 恐竜・地質 学 科	国語 「国語」	
	数学 (注) ① ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B, 数学C」 (2科目)	
	理科 (注) ② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から 1 科目	
	外国語 「英語 (リスニングを含む)」, 「独語」, 「仏語」, 「中国語」, 「韓国語」 から 1 科目	
	情報 (注) ① 「情報Ⅰ」	

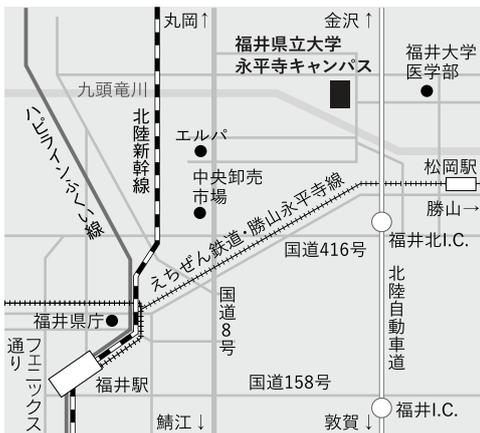
(注) ①経過措置科目は別表 2 を確認ください。

②理科について 2 科目を受験した場合は、第 1 解答科目を採用します。

V 個人情報の取扱い

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

- 1 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。
- 2 本学への出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、⑤およびこれらに付随する業務を行うために利用します。
- 3 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。
- 4 各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託することがあります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。
- 5 国公立大学の一般選抜における合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、合否および入学手続に関する情報を、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に通知します。
- 6 入学者についてのみ、本学への出願に当たってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。



【永平寺キャンパス】 Eiheiji campus

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
 TEL:0776-61-6000(代)
 FAX:0776-61-6012

map&access

- 京福バス
 - ・京福バス福井駅西口バスターミナル
 - 大学病院線「県立大学」下車(所要時間約40分)
- 乗用車
 - ・福井駅より約20分
 - ・北陸自動車道 福井北I.C.より約10分

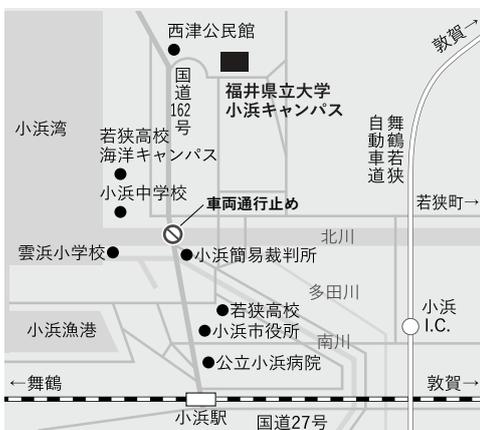


【あわらキャンパス】 Awara campus

〒910-4103 福井県あわら市二面88-1
 TEL:0776-77-1443(代)
 FAX:0776-77-1448

map&access

- 乗用車
 - ・芦原温泉駅より約15分
 - ・北陸自動車道 金津I.C.より約15分

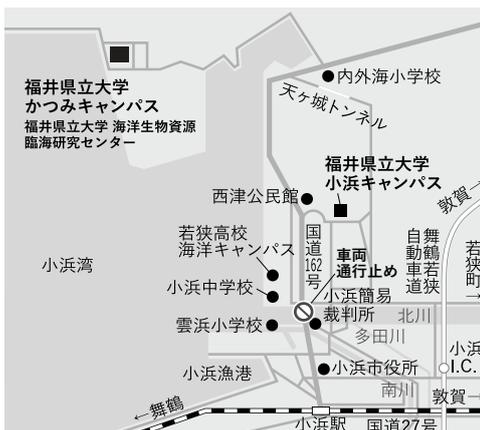


【小浜キャンパス】 Obama campus

〒917-0003 福井県小浜市学園町1-1
 TEL:0770-52-6300(代)
 FAX:0770-52-6003

map&access

- コミュニティバス
 - ・小浜駅よりあいあいバスで約10分、
 - 「西津公民館前」下車徒歩15分
- 乗用車
 - ・小浜駅より約10分
 - ・舞鶴若狭自動車道 小浜I.C.より約5分

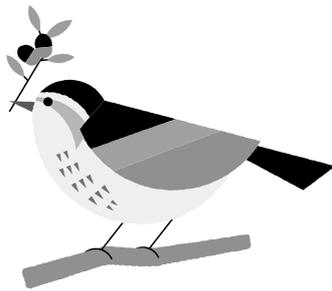


【かつみキャンパス】 Katsumi campus

〒917-0116 福井県小浜市堅海49-8-2
 TEL:0770-52-7305(代)
 FAX:0770-52-7306

map&access

- コミュニティバス
 - ・小浜駅よりあいあいバスで約20分、
 - 「堅海」下車
- 乗用車
 - ・小浜駅より約20分
 - ・舞鶴若狭自動車道 小浜I.C.より約20分



問い合わせ・事前相談先

福井県立大学 入学試験本部（入試企画室）

〒910-1195

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

Tel 0776-68-8297

Fax 0776-61-6012

Eメール nyusi@fpu.ac.jp

電話受付時間：午前9時～午後5時

（土曜・日曜・祝日、年末年始を除く）